

# ◆第16回(2024年度)市P連三行詩コンクール優秀作品一覧◆

## 横浜市教育委員会教育長賞

お母さんの手はあったかい。 ぬくぬくしててほっとする。 私もこんな手になりたいな。	小学2年生	佐久間千歩
かえりみち「何かあった？」と母が聞く ぼくまだ何も言ってないのに どうしてわかるの？お母さん	小学4年生	大矢迪実
初めてもらったプレゼント 大切にするよ 自分の名前	小学5年生	万前陸斗
知ってるよ 今も大事にしてる肩たたき券 今は会話もしたくないけれど いつか伝えるよ あなたが父で幸せだと	中学2年生	大滝一颯
なんでかな？ 「ただいま」だけでわかっちゃう 今日は良いことあったみたい	一般	みどりのはやぶさ

## 横浜市PTA連絡協議会 会長賞

かぞくはね 心のじしゃくで つながっているよ	小学1年生	桑田日咲
いつも けんかをするけれど にいが いなかった日 すごく さみしかったんだよ	小学1年生	柴田愛央
いっしょにあそんでみたいな ぼくと同じ年だったころの おとうさんと	小学2年生	牧野了都
ぼくの特等席だったお姉ちゃんのひざ せまくなっちゃった これからはぼくがお姉ちゃんの車いすを押すね	小学3年生	空久保大晴
よちよち歩きの妹は ふわふわぶにぶに良いにおい ぼくはとろけてしまいそう	小学3年生	倉田優正
帰ってきたらそのままママの胸にピットイン ハグしていると優しい気持ちで満タンに ママは私の充電器	小学4年生	めいこ
「もういっかい！」 また始まったバスごっこ ぼくはへとへと君はにこにこ	小学5年生	澤田晃佑
ごめんね なぜか強く当たってしまう だけどね ママのことが大好きだよ これが 「反抗期」 っていうのかな	小学5年生	竹内結理
いってきますとただいまは1つのセット かならず命を 持ち帰る	小学6年生	渡辺陽也
亡き母に誓ったよ。母の分まで 落ち込んだり泣いたり悩んだり笑ったり いっぱい いっぱい 生きてやる	特支高校2年生	櫻井琉生

## 横浜市PTA連絡協議会 会長賞

<p>未来の自分と向き合うのは怖いけど みんなが支えてくれたこと 大人になってもきっときっと忘れない</p>	<p>特支高校2年生</p>	<p>I. H</p>
<p>何気なく 二人でいつものラーメン屋 すすると「一杯」幸せ広がる</p>	<p>特支高校2年生</p>	<p>夜空るしあ</p>
<p>小さな私の手を引いてくれたお母さん 今は私が腰の曲がったお母さんの手を引く 「ゆっくりでいいよ」</p>	<p>一般</p>	<p>たっくんママ</p>
<p>言葉を話せないあなたの「あー」 いろんな気持ちがこもってる 今のは おいしい～かな ちゃんと伝わってるよ</p>	<p>一般</p>	<p>洞口法子</p>
<p>親孝行 週三日の塾通い 夜の迎車 休肝日</p>	<p>一般</p>	<p>サクサクホクホク</p>

## 横浜市PTA連絡協議会 奨励賞

<p>おぎゃーってなくよ そしたらすぐかおみにいくよ。かわいいよ でもずっといちばんしたがよかったな</p>	<p>小学1年生</p>	<p>細谷さら</p>
<p>おほしさまになったじじ あえなくてさみしい これからもぼくのかぞく</p>	<p>小学1年生</p>	<p>伊藤光汰</p>
<p>おとなのわたし 小さいのちをたくさんたすける やさしい人になりたいな</p>	<p>小学2年生</p>	<p>森田 紗</p>
<p>パパがわらったらママがわらう、 ママがわらったらぼくもわらう、ぼくがわらったら兄弟もわらう、 えがおってすてきだな。</p>	<p>小学3年生</p>	<p>花井達樹</p>
<p>「大丈夫、大丈夫！」 じいじはいつもぼくにそう言ってくれる 安心できるまほうの言葉 ありがとう！</p>	<p>小学3年生</p>	<p>加藤偉月</p>
<p>「いってきます！」 ベランダから手をふる母に 何度もふり返る</p>	<p>小学4年生</p>	<p>佐藤ひな子</p>
<p>嬉しい時も辛い時も 思い浮かぶのは家族の顔。 いつもの笑顔がわたしのお守り。</p>	<p>小学5年生</p>	<p>太田明里</p>
<p>協力し合い 支え合い 家族みんながワンチーム 家族みんなで金メダル</p>	<p>小学5年生</p>	<p>沼澤 蒼</p>
<p>命って リレーみたい だって おばあちゃんからお母さん。 お母さんから自分。次は自分がバトンをわたすばん。</p>	<p>小学5年生</p>	<p>藤目遥乃</p>
<p>我慢も大事！ でもね、好きな事をやってほしいと言ってくれる母。 だから挑戦し続けられるよ。ありがとう</p>	<p>中学1年生</p>	<p>高橋紗寧</p>
<p>夏休み 集まる親戚 広がる家系図 お墓参りで ご先祖たどる</p>	<p>中学2年生</p>	<p>小泉慶修</p>

## 横浜市PTA連絡協議会 奨励賞

人生なにが起こるのか。バントするのもいいけれど 狙ってみたいホームラン 父にささげる夢のアーチ	特支高校2年生	どこかの野球ファン
第二子が生まれた時、娘が言った。 ずっとお姉ちゃんがほしかったけど、 ほしかった様なお姉ちゃんになる！	一般	さ
「ただいま」の声に 今日も一安心 私の宝物	一般	ひろこ
行ってきます 何度も振り返り笑顔で手を振る娘 朝の日差しと一緒に眩しい姿	一般	あや

## 横浜市PTA連絡協議会 佳作

じじ、ばばながいきしてね。 しんかんせんで、あいに行くよ。 またあそぼうね。	小学1年生	ヨッシー
わたしのいもうと まだまだあかちゃん だいすきよ	小学1年生	いさこ
おかあさん いつもおいしいごはんをつくってくれて ありがとう	小学1年生	りっきー
だいすきだよ なかなおりの あいことば	小学1年生	平田咲風
あさがおさん いったいなんじに おきてるの？	小学1年生	藏品夏希
あさおきて えがおのあいさつ げんきのもと	小学1年生	丸小野央修
ごはんもおでかけも げえむもみんなで いるとしあわせだね	小学1年生	岡田実篤
家族だけど 忘れちゃダメだよ 感謝の気持ち 思いやり 助け合い	小学2年生	榊原光城
お兄ちゃん チームメイトで ライバルだ	小学2年生	白井陵太
じいちゃんと はたけがしたいな なつやすみ	小学2年生	小野壮摩
かえりみち おかあさんとおはなし たのしいじかん	小学2年生	羽田航琉
ぼくたちをうんでくれたお母さん ありがとう ずっと元気でいてね	小学2年生	志村湊太

## 横浜市PTA連絡協議会 佳作

たのしいね かぞくといっしょに すすじかん。	小学2年生	れいな
パパとママ みんないっしょに てをつなごう♡	小学2年生	けいたろう
ありがとう たくさんの命を いただきます	小学2年生	川戸 渚
やってもらったらありがとう やってあげたらどういたしまして かんしゃの気持ち大せつに。	小学2年生	南川杏奈
ありがとう おかあさん おとうさん わたしを まもってくれて こんどは わたしがだれかを まもりたい	小学2年生	石塚三夏
こころの中で 手をつなぎあるいてゆこう あかるいみらい	小学2年生	今野未悠
「アゲハちょう、またきてね。」 虫かごの中で育てたよう虫が 元気よく大きな空へとびたつた	小学3年生	中村日夏莉
ぼくのお母さんは学校にいるぼくが 見えるんだって 僕は目をつむると真っ暗なのに おかしいな	小学3年生	中村 学
お父さんとおふろに入るといっばい話を聞いてくれる お母さんとくっつくとき安心する ぼくは家族が大すき	小学4年生	篠崎祐希
ねむれない夜 お母さんに抱きしめられるように近づくと ねむれる夜	小学4年生	関根聖月
いのちには わるいもだめも ないんだよ	小学4年生	村上雅治
わたしのみらい みらいはだれにもわからない わからないからこそおもしろい	小学4年生	岡本悠花
命とは 母がくれた 大切なもの	小学4年生	あやか
ぼくの心ぞうドクドク 休むことなく動いてる ずっとずっとがんばってね	小学4年生	三浦功喜
ほっとする 家でのご飯 みんなのえがお	小学4年生	安達絢人
せんそうしてたなんておもえない 平和なせかいの みらいがいい	小学4年生	キンブル美亜エヴリン
世界には 戦争なんて必要ない みんな仲良くしてほしい	小学4年生	不破野澄人

## 横浜市PTA連絡協議会 佳作

夢をかなえるために 努力を続けて 目指せ信じろ自分の未来	小学4年生	恐竜ぼっちゃん
命をたいせつに、 家族を大事に 自分にやさしく	小学4年生	小川笑奈
先祖代々続く命 命のバトン、宝物 未来の家族につなぐんだ	小学4年生	林 律太
ぼくと犬 お兄ちゃんであり 弟でもある	小学4年生	児玉智紀
いつもいる、お姉ちゃんがない 今年の夏 早く帰ってこないかな。	小学4年生	秋庭芽佳
自分の命とは、 世界に一つしかない、 大切なもの	小学4年生	亀田真依
パパママと 大人になっても あそびたい	小学4年生	みたらし
疲れたなあ…元気出ないなあ… そっと抱きしめてくれるお母さん 愛情100パーセント充電完了	小学5年生	佐々木結衣
お兄ちゃん 反抗期おわたたら あそんでね。	小学5年生	横尾美咲
両親は チームメイトで サポーター	小学5年生	白井柊太
ちょっと待って考えて 命の方が 大事でしょ	小学5年生	宮田陸矢
ねえねと通った4年間。 今は別々の道だけど、「いってきます」は一緒だね。 私の心が弾んじゃう！	小学5年生	高橋柚歩
ごはんだよ。 お母さんのこえでみんなあつまる。 きょうもみんなげんきだな。	小学5年生	田中さくら
「未来では」そんなことを 考える 想像ふくらむ 家族との会話	小学5年生	栗名結太郎
心配をかけてもいい！！ 困ったら抱えこまずに 家族に相談	小学5年生	山口菜々美
妹と電車で二人でばーばんち ばーばなきそう わたしわくわく	小学5年生	宮生なつめ
14才 何度もきせきをのりこえて 今日も大切な犬とぼく。	小学5年生	柳田柊吾

# 横浜市PTA連絡協議会 佳作

夏休み いそがしそうな兄の宿題 そうじのレポート 妹手伝う	小学5年生	穂利茉里
未来って遠い感じがする でも実は一秒後でも未来って言うらしい 未来って意外と近いんだ	小学6年生	河野心美
「手伝うよ」 その一言で 笑顔が増える。	小学6年生	早坂由莉
かのうせい 今がんばれば夢かなう 未来におかっけてエンピツをにぎる。	小学6年生	小林ねね
いつものあいさつ輝いて それが毎日続いたら 未来の自分笑顔咲く	小学6年生	増田 潤
受けんの前の大事なじきに たくさん遊んでくれてありがとう 兄さん	小学6年生	富樫琉斗
「ありがとう」 すぎてくとともに減る言葉 5文字の小さい恩返し	小学6年生	飯島沙和
明日もたのしみ！毎日たのしい！ そんなこと思える毎日大切だ そんな大切ほかにある？	小学6年生	中本莉奈
反抗期の僕 親に迷惑かけるけど 本気で戦う母強し	中学1年生	Yuse
人と同じ道を歩むことが正解とは限らない 自分が正しいと思った道を歩むことで、 正解が見えてくるはずだ。	中学1年生	高橋乃々華
運動不足の私と父 「一緒に頑張ろう！」と手を取った 私たちのオリンピックが始まる	中学2年生	畑 栞乃
突然の母の入院で死なないでと願った 不安で仕方なかった日々 今は素直になれない反抗期に反省	中学2年生	照井希々華
小学生から中学生 好奇心から思春期へ だが未来への好奇心は続く 命があるかぎり	中学2年生	左足バドミントン
わたしのドラマ これからもつづく 家族みんなが わたしの応援キャスト	中学3年生	田中明美
この瞬間の努力や勇気は きっと半年後の…未来の私を 笑顔にする魔法だ	中学3年生	大洞歌緒
これから何が起きるかわからない。 ただ 何かを起こすことはできる。	特支高校2年生	飯野 望
過去が「辛くて」、「苦しくて」立ち上がれなくても 努力を少しずつ積み上げれば 未来は変わり出す。	特支高校2年生	ルル

# 横浜市PTA連絡協議会 佳作

僕の猫は兄みたいだ 美味しいものばかり良く食べるし僕には良く怒る 僕が泣いてる時はそばにいてくれる。	特支高校2年生	猫ノ下僕
ボクのママの店内放送 その声に耳をかたむける人が もっといたらすごうれしい。	特支高校2年生	古江碧斗
寝る子は育つ、そして夢を見る 夢を追いかけて、成長する 夢は無限のエネルギー	特支高校2年生	Calix
手術した。 お父さんお母さん来てくれた。 嬉しかった愛を感じた。大切と想いが伝わった。感謝！	特支高校2年生	小林知奈
「おじいちゃん」いつも優しくおじいちゃん 今はもうあえないけど、わすれないよ 大切な家族だから	特支高校2年生	佐藤朋恵
高校2年生が思うこと 将来への不安、社会への恐怖、孤独感 未来の輝きのための準備期間	特支高校2年生	へカさん
父と母、兄と姉 笑って共に過ごす、誰にも負けない愛の形 大切にしよう、そして守りたいこの日常	特支高校2年生	こーちゃん
いっぱいおこられたけど おやにめいわくかけたけど それでも自分大切にしてくれてかんしゃです。	特支高校2年生	牧野友祐
手術したお腹、痛すぎ でもこれは痛いほど友達と笑い転げる未来へのフラグ 妄想は1番の痛み止め	特支高校2年生	黒野小春
そのままでもいいよ だってあなたは 生まれる前から大切だったんだから	一般	はらだ みなこ
一枚の布団で寝るの いつまでか きゅうくつだけど 今だけの特権	一般	竹内由布子
布団2枚に家族5人 おなかにのっかる足 幸せのおもし	一般	加藤篤志
行ってきます 小さな背中に 安全願ひ送る幸せ	一般	おかゆさん
共働きのお留守番 鍵を閉めろと怒るのは 私の宝を守るため 仕舞っておけない貴方の命を守るため	一般	ゴン
「どうだった？」と聞く私 知りたい事は テストの点数ではなく友だちとのこと	一般	風車
眠る時 ママのぬくもり求め お腹すりすり いつまで続けてくれるかな	一般	はるきママ
親になり知る親の気持ち かつて子どもだった私 子の気持ちも忘れずに	一般	momo

## 横浜市PTA連絡協議会 佳作

階段おりのドンドン ドライヤーのゴアの音 家族がいるから聞こえてくる 日常の幸せの音	一般	柴田実菜子
大喧嘩して 大泣きしてたのに 「ごめんね」「いいよ」で仲直り 兄弟って不思議 兄弟の特権だね!	一般	大場里美
いってくるよー! パパと一緒にバス停まで行くか? ええ〜と言いながらも見送りに行く息子 朝のしあわせな時間だね。	一般	斎藤紗緒里
いつも一緒に乗ってた電車、初めて一人で送り出す 本当は心配だけどきっと大丈夫 改札で手を振る	一般	小笹千紘
親としてこどもの成長は嬉しい こども時間は短くて貴重 いくつになってもずっと私のこどもだけだね	一般	八景小学13年生
机の上の沢山の消し屑 考えて閃いて辿り着いてまた消して いつかその時間宝物になると信じてるよ	一般	向井千春
宿題は? 忘れ物は? という癖を 我慢するのが 私の試練	一般	思春期目前かあちゃん
子どもを叱っても叱っても 私の心はすっきりせず なぜか私は後悔ばかり	一般	ぶ〜たん
イライラ、モヤモヤも あなたの素直な寝顔を見ると吹っ飛んで あなたにはあなたの人生があると一筋の涙	一般	永田麻子
家族となるのは なにかの御縁 怒って泣いて 笑って暮らす きょうもそんな いちにちを	一般	ようぴん